

農村女性の暮らし・合意形成に学ぶ

▶ キーワード：聞き書き、ジェンダー、ロールモデル

▶ 研究概要：

終戦から今日に至るまでの女性たちの暮らし・仕事・家庭へのかかわり方の変化を学ぶことを通じて、誰もが生きやすい社会をいかにつくっていくかを研究しています。

▶ アピールポイント、どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

現在、山形県置賜地域には男女共同参画分野の研究機関がありません。本学を窓口として地域社会のニーズに沿った拠点機能と研究活動を充実させたいと考えています。

地域課題の「ときほぐし」には多様な立場からの関わりが重要です。所属学会ではこのような関心のもとで、社会参画やリーダー育成に関する実証研究が蓄積されています。

関連書籍
平井太郎著『地域でアクションリサーチ』農山村文化協会
藤井和佐著『女性農業者と社会参画』昭和堂

▶ 研究者

准教授 中川恵

環境社会学、地域社会学

4 質の高い教育を
みんなに



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

